

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 7-1-4	事務事業名 市民交流施設管理運営事務(指定管理)	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	-----------------------------	----------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	地域住民の交流及び地域文化の発展に寄与するため、市で提供する公共施設に、地域住民を構成員とした団体に施設運営を委託することで、より地域に密着した地域のための交流施設として運用する。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等/補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	市民交流施設のうち、管理人が常駐し、施設利用の運営を地域住民により構成された団体(指定管理者)に委託する。施設は8施設あり、中規模程度の「地区会館」が6施設と中大規模の「コミュニティセンター」が2施設あり、内1施設が事情により現在は市直営としている。 (02.01.12.02地区会館地域自主運営委託料、02.01.12.05コミュニティセンター運営管理費)	
	事業開始時期	平成17年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		55,445	55,608	70,846	62,179
財源内訳	千円				
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債		0	0	0	0
その他( )		0	0	0	0
一般財源		55,445	55,608	70,846	62,179
所要人員(B)	人	0.35	0.35	0.7	0.7
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	2,828	2,858	5,389	5,764
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	58,273	58,466	76,235	67,943
単位当たりコスト(E)=(D)/(市民交流施設利用申請件数)	千円	4	4	5	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①市民交流施設利用申請件数	実績値 件	15,940	15,694	16,146	
②市民交流施設利用者人数	実績値 人	207,241	200,468	193,997	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 市民交流施設のうち、管理人(事務員)が常駐する施設の施設利用件数と来場者人数の集計である。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一次 1日あたりの来場者数	目標値 人	100	100	100	100
	実績値 人	84	82	80	
二次	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 施設1館あたりにおける1日の平均来場者数(年末年始、休館日を除く平均開館日にて算出)					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	施設運営を行っている地域住民で構成される指定管理者とは、定期的に意見交換会を設けて施設利用者意見を伺っているほか、指定管理者独自で実施されたアンケート結果を市に報告させている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 都内26市の市民交流的な公共施設の運営(契約)形態の電話調査を実施したところ、指定管理者制度の活用を導入している、若しくは導入を目指すという回答が多かったが、直営にて運営している施設も存在し、本市の状況は比較的水準は高いと言える。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 他の市民交流施設で同様のサービスを実施している他、内容によっては公民館や他の公共施設等の一般開放にて対応できる場合もある。

事業コード 7-1-4	事務事業名 市民交流施設管理運営事務（指定管理）	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	--------------------------	-------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	--

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>当該施設は、市民の豊かな地域社会づくりや自発的な文化・教養の高揚を図るための施設で、地域社会の発展に寄与する施設であると考えている。</p> <p>今後は、施設ごとにより規模や形態が異なるので近隣の同種の目的施設の配置などを公共施設適正配置計画との整合性を保ち、低稼働・老朽化などの課題を有する施設について、改築・移転・廃止といった見直し案をまとめるとともに、同種施設でありながら、名称・運営方法が混在した状況を整理した上、平成25年度中に方針決定し、方針に基づく見直しに着手する必要がある。</p> <p>施設の運営については、地域住民にて構成される運営協議会にて運営され、地域社会の発展を地域住民により作り上げていく施設運営がなされており、現在市の直営となっている施設については、地域住民での運用の検証を行い実施していく。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方の相手方	3	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	1	
C	市民ニーズの把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>今後は、公共施設の適正配置等に関する基本計画を踏まえ、老朽化等の課題に対応していく中で、施設内容や配置バランスの適正化を図るとともに、受益者負担の適正化についても検討を進めるべきである。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方の相手方	2	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	1	
C	市民ニーズの把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市民交流施設は、市民が自発的な活動を行える、最も身近な施設であり、地域コミュニティの活性化といった市政の今日的な課題を踏まえると、活動の場としての利用が進むことが期待される。</p> <p>本事業は、地域住民により構成される運営協議会が指定管理者として、施設運営を担っているという点で、地域の発展への貢献の意味合いは強く、こうした運営が他の市民交流施設においても行えるか、検討を進められたい。</p> <p>また、市民交流施設については、複数制度の併存による分かりにくさの解消を図るとともに、受益者負担のあり方についても、他市の状況等を見ながら、検討を進められたい。</p>